



学びのページ



「天地宇宙万物の御恩」

今

月は「天地宇宙万物の御恩」について学んでいきます。

天地宇宙万物とは、大自然の運行や営みによって生み出されるものすべての総称です。空気が太陽光、水などの自然物をはじめ、私たちが日々の食事で口にして

いる野菜、動物の肉や魚など、大自然の恵みは生きる上でなくてはならないものばかりです。私たちはそれらすべてを「ただ」で頂いています。

「野菜だってスーパーで買っているし、水道代もちゃんと払っているよ」と思うかもしれませんが、それはお店や水道局にお金を払っているだけ。野菜を育てる大地、水源である山や川に対して、何かを支払ったことはないでしょう。それでも大自然は決してお返しを求めることなく、いつも無償で私たちにたくさんの恵みを与えてくださっています。

こうした恵みはあまりにも雄大であるため、あるのが当たり前だと錯覚しがちです。しかし、雨が降らなければあらゆる水源が干上がり、太陽の光がなければ植物が酸素を生み出すこともないように、大自然の運行は奇跡的なバランスの上で成り立っており、一つでも欠ければ、私たちは一秒だって生きていくことはできません。そのことを金剛さまは次のようなお言葉で示してください。

「自然界は昔から配給なんだよ。着るもの、食べるもの、みんな神からの『賜り物』なんだ」

私たちが生かされているこの世界に存在するすべては、神様からの贈り物です。

この神様からの贈り物である「すべてを生かし育む大自然のしくみ」と、衣食住といった私たちの生活を支える資源、中でも私

たちのために尊い命を捧げてくれる動植物を思えば、人間が自分勝手に使い、無駄にすることはできないはずだ。

私たちはこれら万物に対して、感謝の心を常に忘れずに生活することが大切です。具体的に言えば、食卓にあがったご飯を好き嫌いせずに完食する、毎朝の洗顔や歯磨きの際には水を出しっぱなしにしない、飲みきったペットボトルはキャップとラベルを外してから捨てるなど、普段の生活を見返せば、今日から実践できることはたくさんあります。

常日頃から大自然の恩恵に目を向け、感謝の気持ちを行動で示していきますよ。

◎「天地宇宙万物の御恩」にはどんなものがあるかを考えてみよう。

◎自然に感謝するための行動をみんなで話し合ってみよう。